

ダイヤル式ファスナー錠 エスイーディ ワン SED-1 取扱説明書

本製品を安全・快適にお使い頂くために、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読み下さい。

【各部の名称】



【施錠方法】



ロックスラスをしっかりと差し込むだけで簡単施錠
※従来品と違い、ダイヤルがどの番号でも施錠できます！

【解錠方法】



①ダイヤルを設定した解錠番号に合わせます。
※センターラインに正確に合わせて下さい。
※出荷時は「0000」に設定されています。



②解錠用ボタンを押すとロックスラスが抜けて解錠できます。
※解錠後は他人に番号を見られないようにダイヤルを回すことをおすすめします。

【解錠番号変更設定方法】



①解錠番号にダイヤルを合わせ、解錠ボタンを押してロックスラスを錠前から抜いて下さい。
(出荷時設定「0000」)



②錠前本体側面にある変更用穴に付属のリセットピンを奥まで差し込みます。
※リセットピンを奥まで差し込んだ状態で保持して下さい。設定途中に差し込みが弱まると希望以外の番号に設定される恐れがあります。



③リセットピンをしっかりと差し込んだ状態で設定したい4桁の番号にダイヤルを回します。
※必ずしっかりとセンターに数字を合わせて下さい。
④リセットピンを抜きます。



⑤必ず解錠ボタンが奥までしっかり押せることを確認して、設定完了です。

【重要注意事項】

- 本製品は、ファスナーに取り付けたロックスラスを固定し、容易にファスナーを開けられないように施錠する防犯錠ですが、鞆内容物に対する安全性を保证するものではありません。
- 物理的な威力を用いた行為(強い衝撃による破壊・分解等)、その他の不正な方法での解錠は想定しておりません。また、それらにより生じた損害を保证するものではありません。
- 本製品は防犯性向上を考慮している為、非常解錠機能はございません。解錠番号が分からなくなった場合等の解錠方法はありませんので、十分ご注意下さい。また、解錠番号が分からなくなった場合、当社は保証できませんのであらかじめご了承下さい。
- 一定の強度試験は行っていますが、強い衝撃や加重により破損し、正常に動作しなくなる可能性があります。
- 万が一、ダイヤルが固く回しにくい場合は、無理に回さず、使用を中止して下さい。
- 解錠番号の変更は付属のリセットピンをご使用下さい。リセットピン以外を変更用穴に挿入した場合、予期せぬ破損や異物混入による動作不良を起こす可能性があります。
- 解錠番号を変更する際は、リセットピンをしっかりと奥まで差し込んだ状態を保持して設定して下さい。設定途中に差し込みが弱まったり、抜けてしまうと希望以外の番号に設定される恐れがあり、解錠できなくなる可能性があります。十分ご注意下さい。
- 解錠番号を変更した場合は、必ずロックスラスを挿入する前に解錠ボタンが深く押し込めることを確認して下さい。解錠ボタンが深く押し込めない場合は、正しく番号が設定できていない可能性があります。
- 施錠や番号変更作業はゆっくり正確に行って下さい。破損や設定ミスの恐れがあります。
- ロックスラス挿入口に、ロックスラス以外のものを挿入しないで下さい。予期せぬ破損や動作不良を起こす可能性があります。
- 製品の分解や改造を行わないで下さい。ケガや破損の恐れがあります。
- 汚れた場合は、乾いた布で拭いて下さい。汚れがひどい場合は、湿らせた布をよく絞ってから本体を拭いて下さい。アルコールやシンナー等の溶剤で拭かないで下さい。サビや変色の原因になります。
- 錠前に潤滑剤や油を使用しないで下さい。動作不良を起こす恐れがあります。